

立憲つながる夏祭り

2023

2023

8.12(土), 13(日)

アンケート
結果

祭



DAY 1

8.12 Sat.

立憲つながらる夏祭り

TIME TABLE

DAY 2

8.13 Sun.

Zoom

Zoom (裏)

13:00

オープニング &
立憲民主党のこれから

- みんなの力を集めるために

泉健太 × 辻元清美 × 渡辺創

14:00

立憲ひろば

15:00

選対委員長 & 政調会長と考える

- 総選挙に向けて必要なこと

16:00

長妻昭と作戦会議

- キャッチコピーを考える

17:00

18:00

女性が議員になるって?

- 智奈美と千代美のストーリーズ

19:00

若者座談会

- りっけんユース

20:00

明日の予告

21:00

11:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

Zoom

Zoom (裏)

カフェタイム

day2 オープニング & 岡田幹事長メッセージ

メディア出身1年生国会議員の

トークショー!

徹底対談!!

~少子化対策において本当に必要なものは?~

若手議員から見える

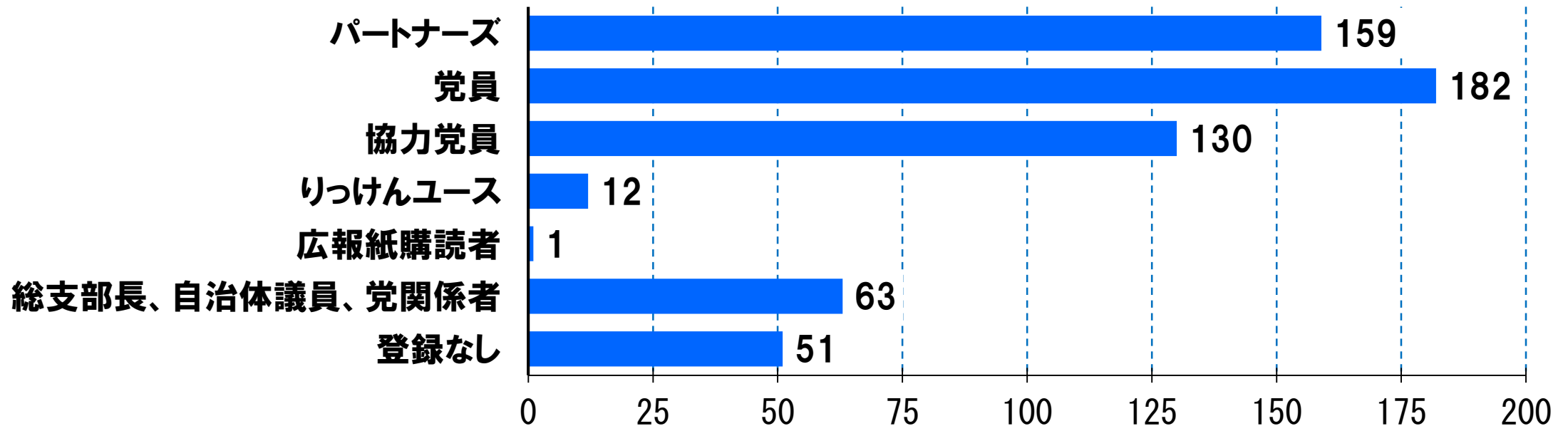
立憲民主党 in 宇都宮

カフェタイム



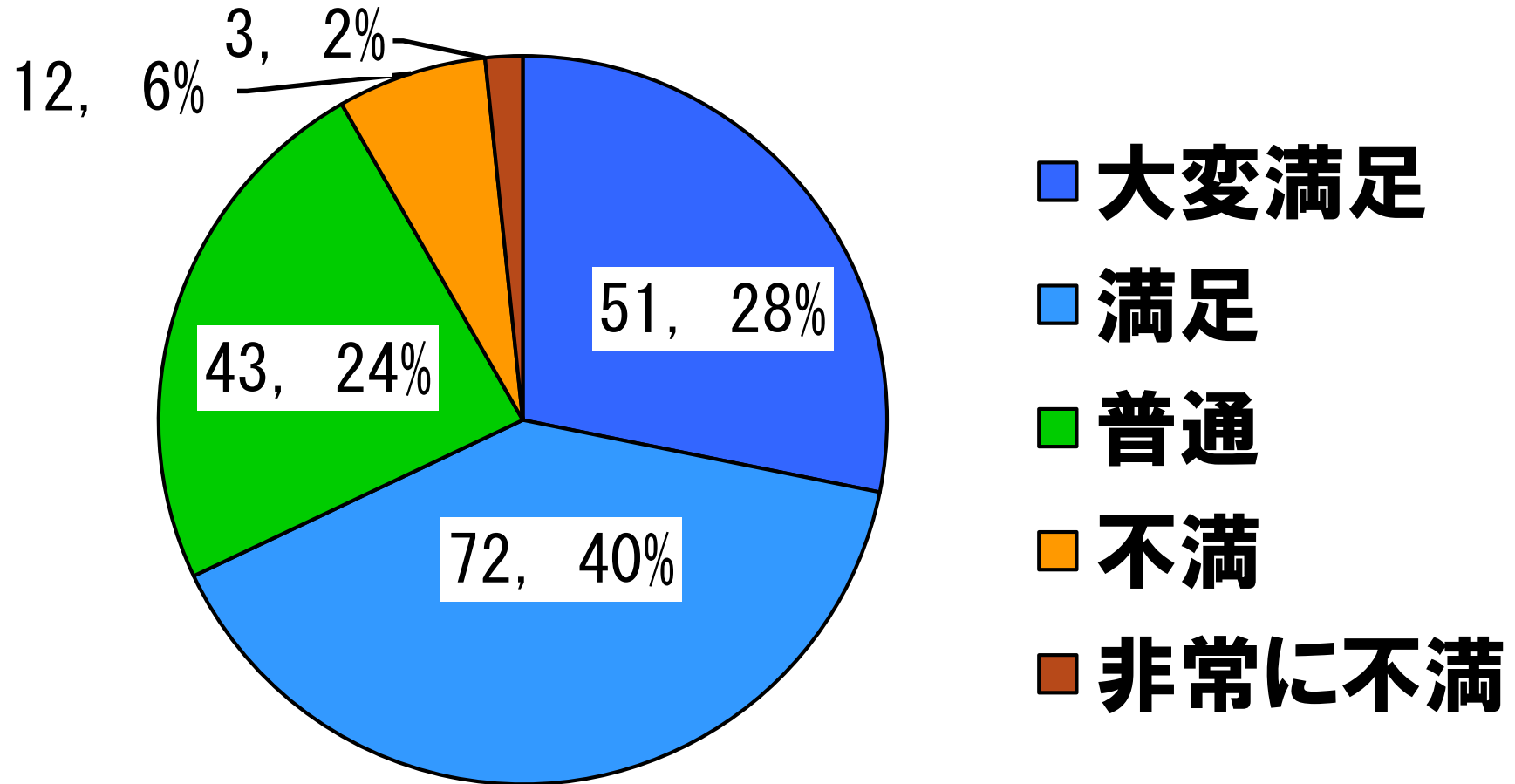
アンケート調査実施概要

- 実施期間：イベント終了当日18時頃から3日後（8月16日水曜日）正午
- 回答数：181件
- 最多同時参加者数は210前後
- 参加申し込みをしてくださった504名にアンケートを送付
- 参加申し込みをしてくださった方の所属は次の通り（複数回答可）



アンケート結果概要 イベント参加満足度

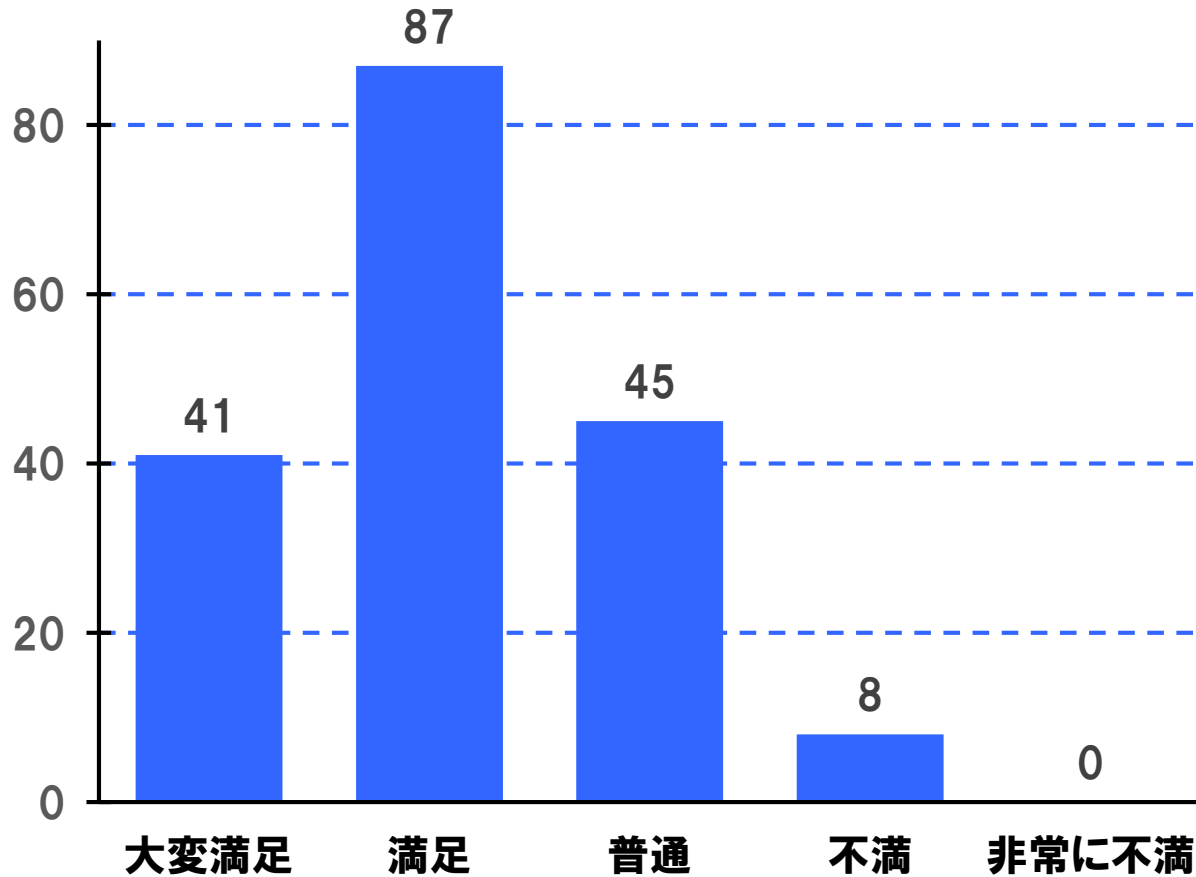
①
(回答数 : 181件)



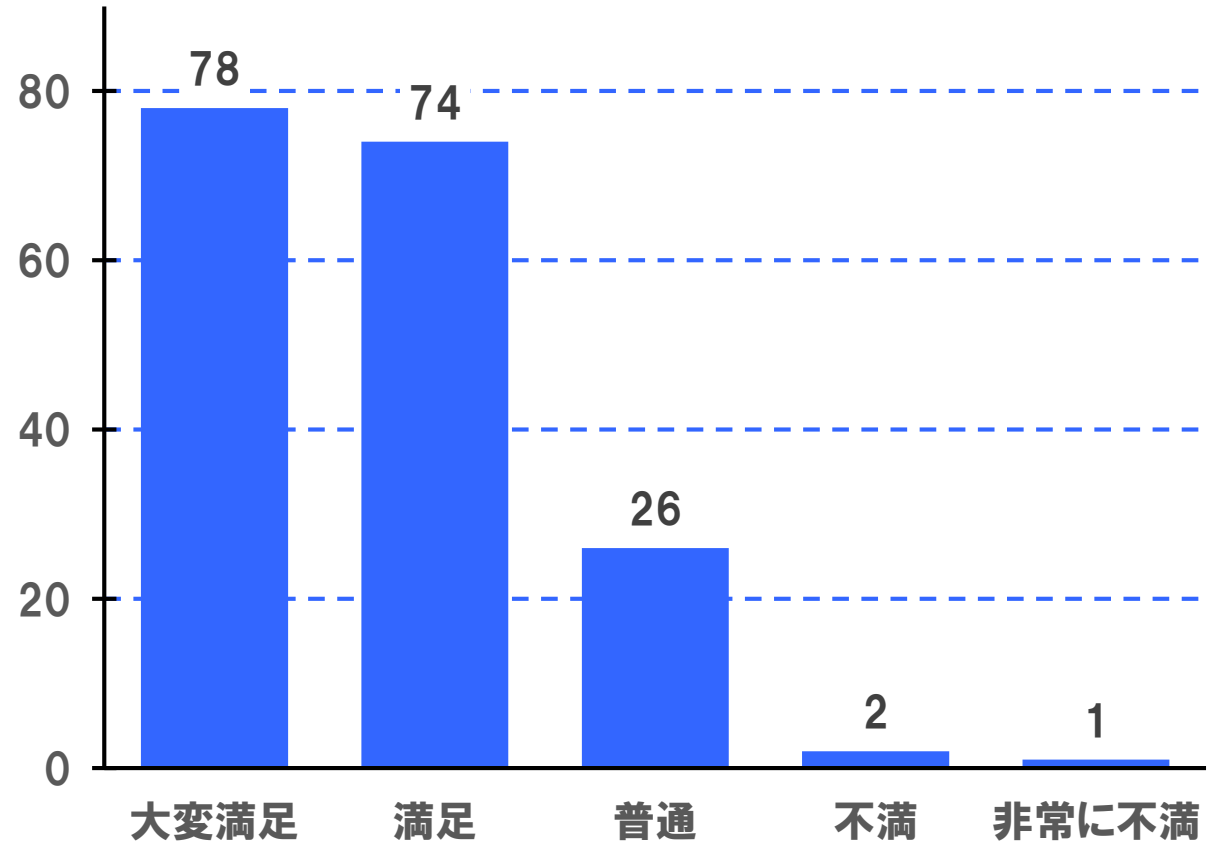
アンケート結果概要 ②-1

各項目の満足度（回答数：181件）

土日開催



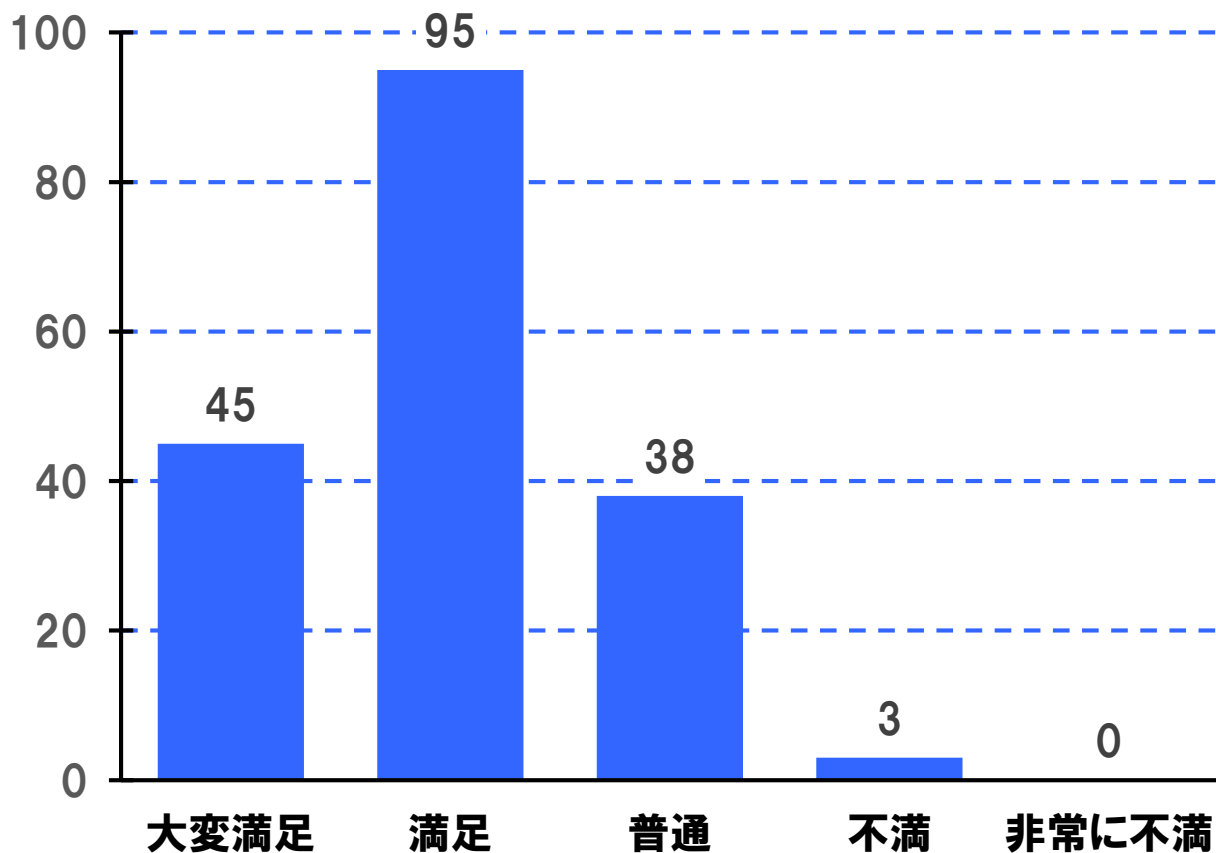
ZOOM形式



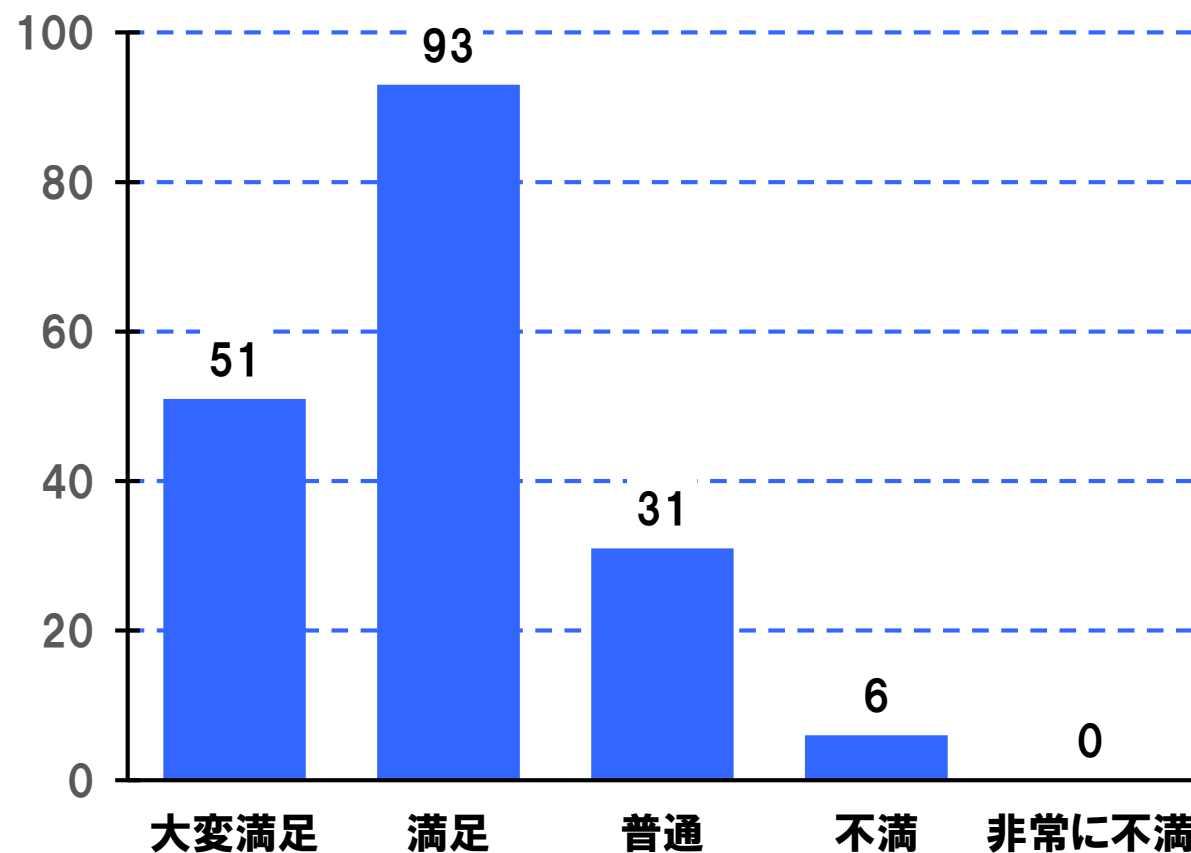
アンケート結果概要 各項目の満足度

②-2

企画の種類



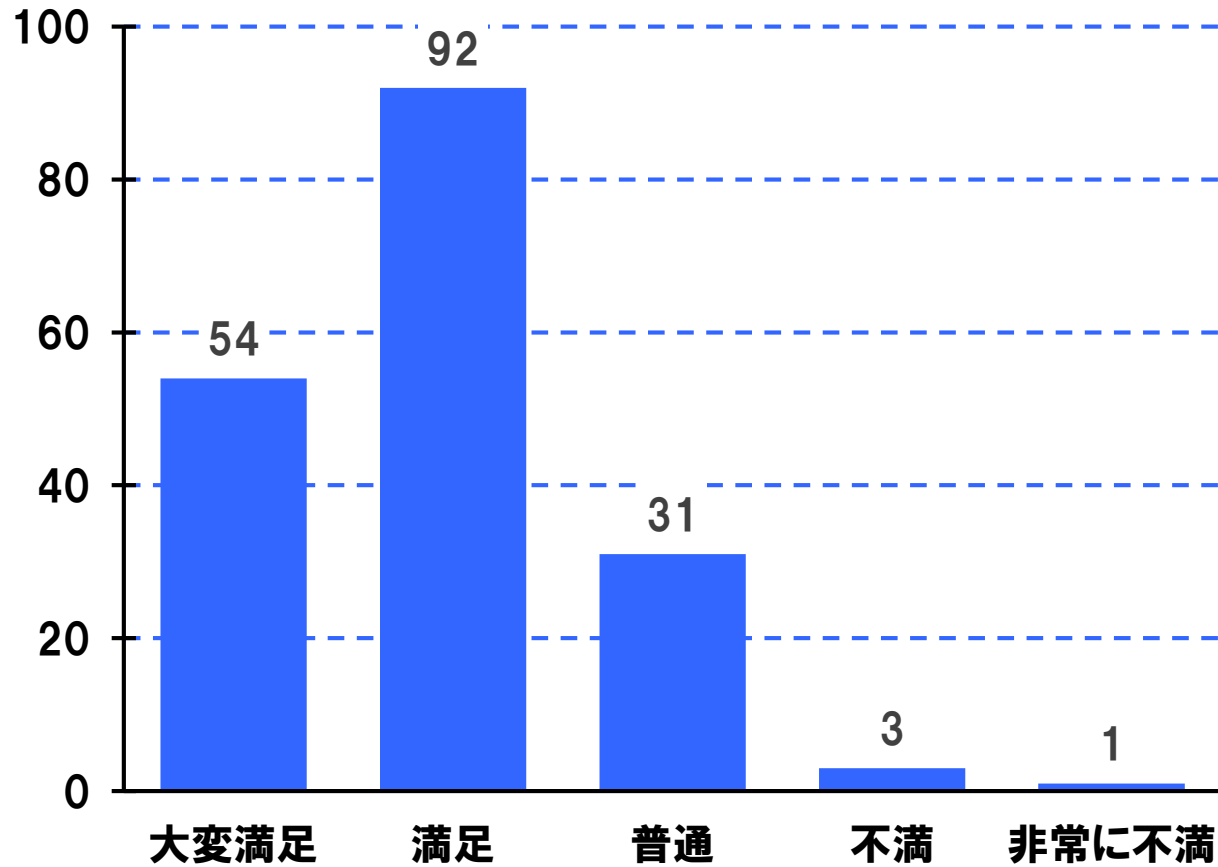
登壇者



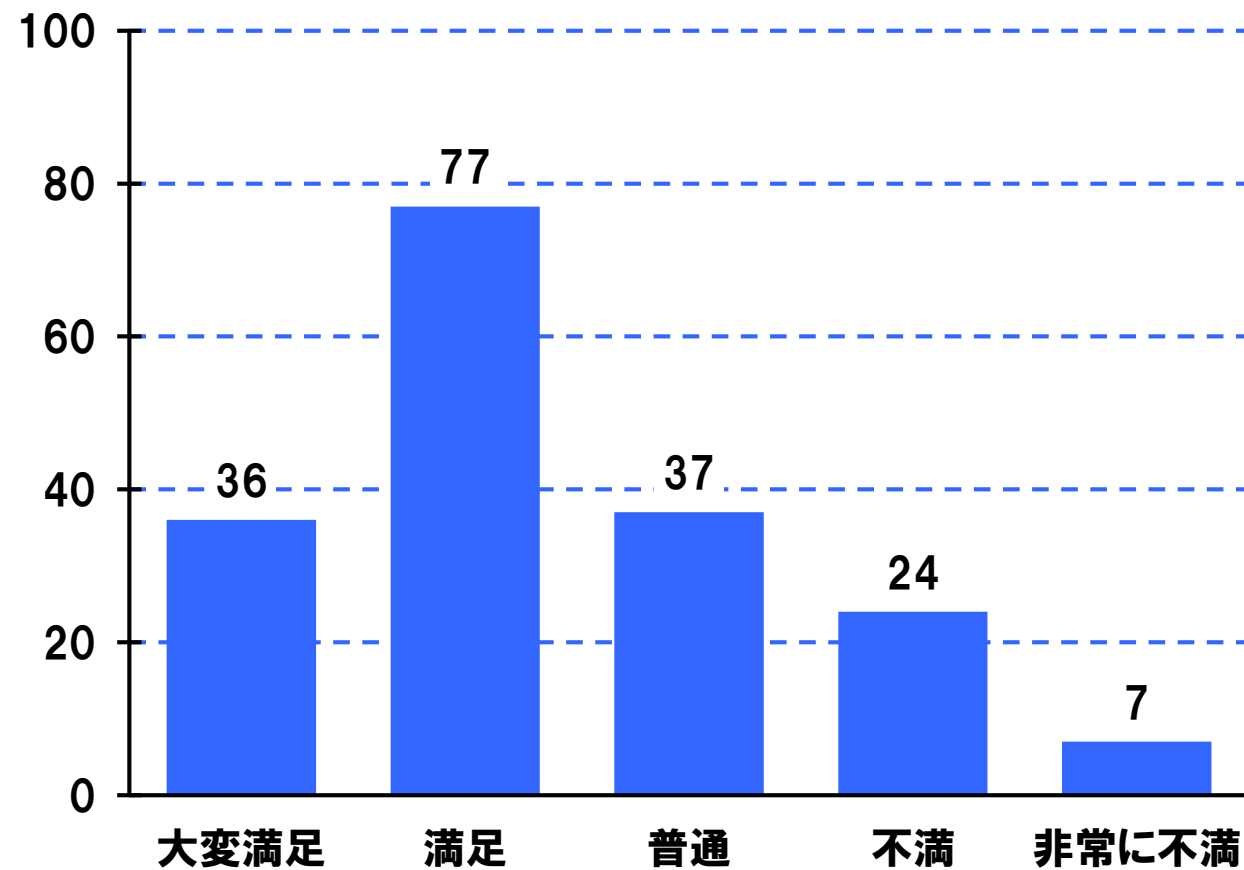
アンケート結果概要 各項目の満足度

②-3

話の内容

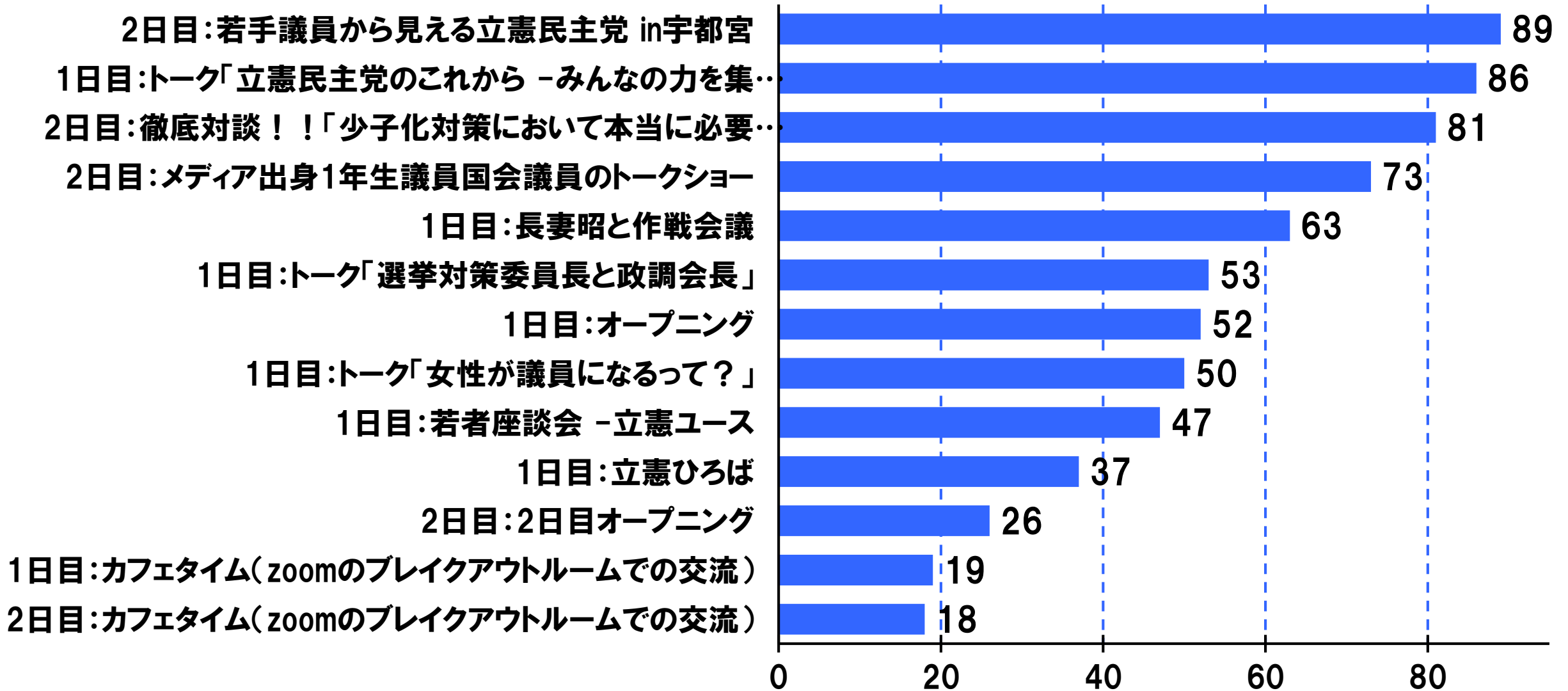


当日までのご案内



アンケート結果概要 ③

特に楽しめた企画について（複数回答可、回答数：173件）



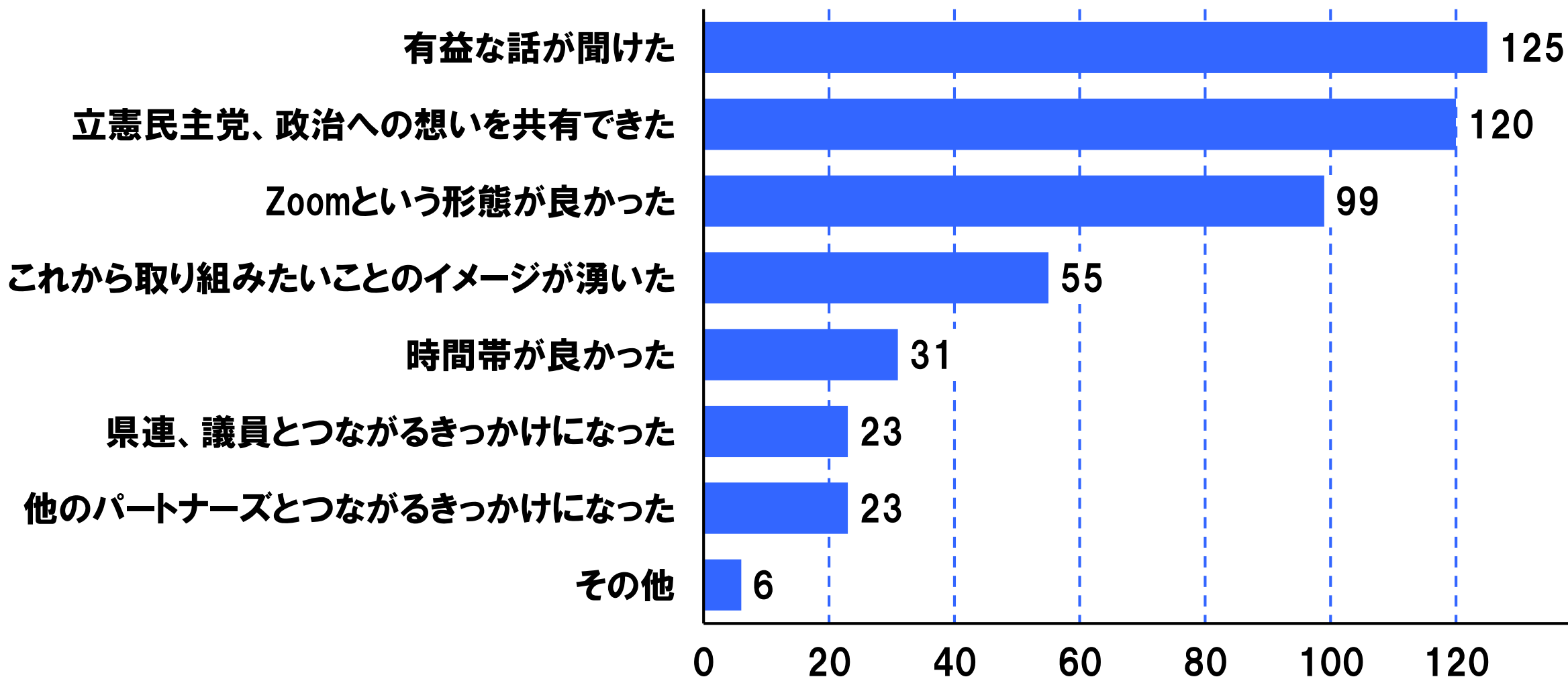
アンケート結果概要 ③-2

特に楽しめた企画について（その他や自由記述欄より抜粋）

- 女性たちの活躍に立憲への未来を感じた。
- ユースの企画は、マイノリティーに対する意見を聞いてよかった
- 若手議員や新人議員・女性議員の活発な意見を聞くと、**元気がもらえる**。そして、時々、ふっと気づかされることがある。
- 2日目の徹底対談は現政権の杜撰な政策の問題点、諸外国の政策の例、立憲の少子化対策の肝になる部分が網羅的に分かる内容で非常に良かった。（アーカイブで残してほしい。）
- 興味のあるテーマが多かった。参加してみてもはじめて、いろんな立場の方々の意見を聞くことができ、**目から鱗のことだらけ**だった
- 今後、1つの企画を取り上げて雑談会や勉強会があったら参加したい。
- 走りながら形を整えて、でも思いはしっかり伝える。**完璧なものを求めて動けないより例えひとりでも動ける範囲でやってみる**、そんな気持ちを思い出した。
- トーク「立憲民主党のこれから」で、衆議院選挙や他の野党との関わり方について泉代表や辻元清美さんのご意見を直接伺うことができ、今後自分が取り組みたいことのイメージが湧いてきて、非常に有意義だった。
- 泉さんが私のコメントに反応してくださったのがうれしかった

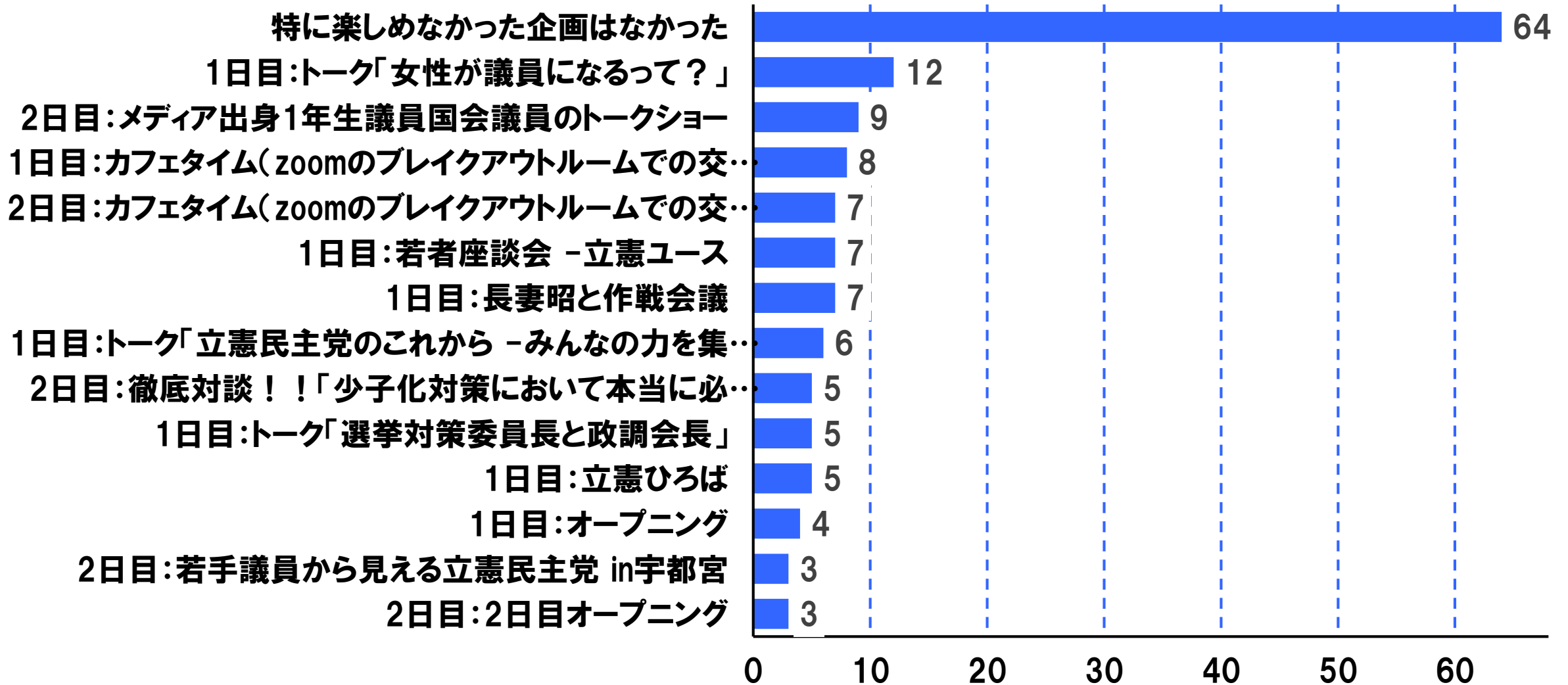
アンケート結果概要 ④

全体を通して良かったこと（複数回答可、回答数：173件）



アンケート結果概要 ⑤

楽しめなかった企画（複数回答可、回答数：107件）



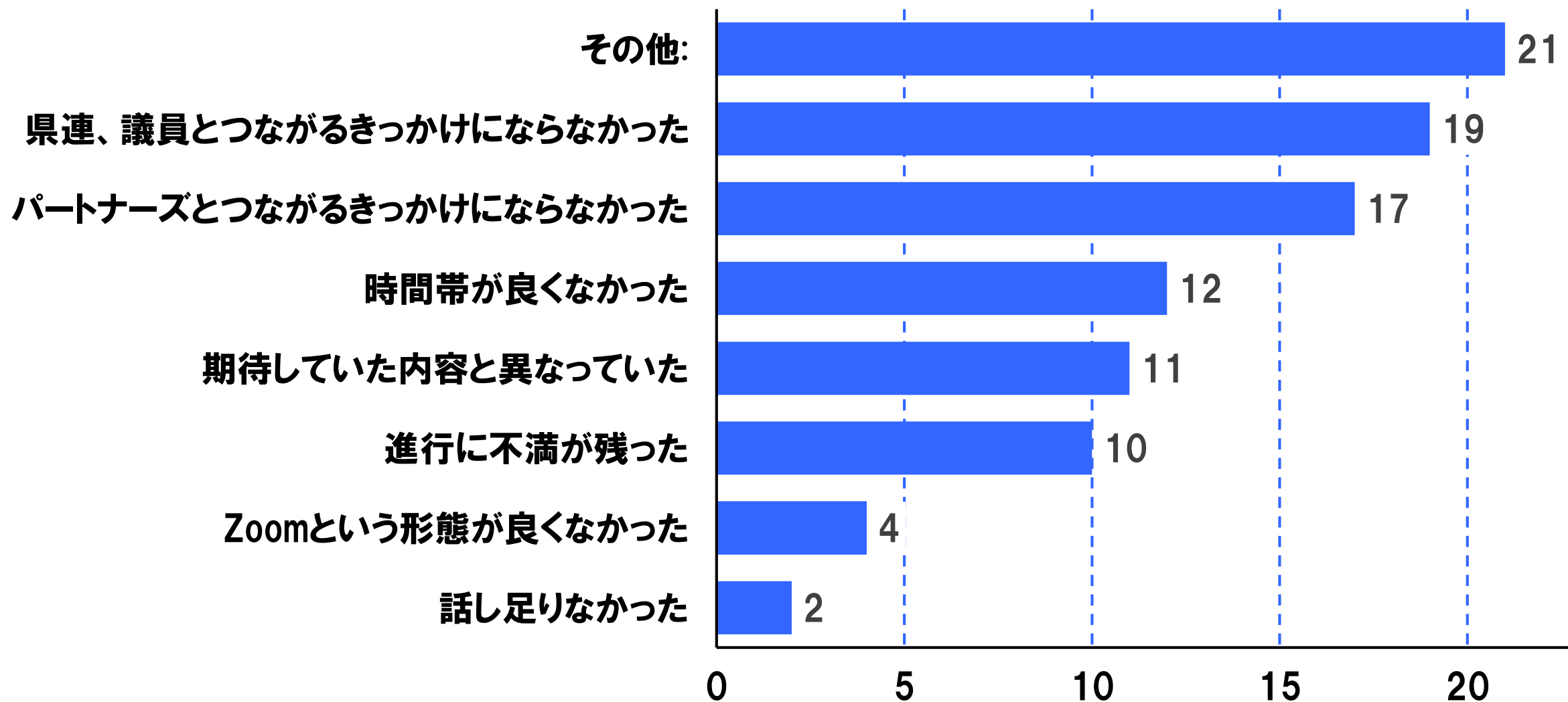
アンケート結果概要 ⑤-2

楽しめなかった企画（その他や自由記述欄より抜粋）

- アーカイブを残してほしい
- 時間帯が合わなかった
- 参加者から意見を吸い上げる形式が、それぞれが言いたいことを言うだけの場になっていた。オンラインワークショップにつかえるアンケートツール等を活用して、効果的なワークショップにする方法を考えて欲しい。
- これからもZoomを活用して、**隔週や毎週2時間とかの短い時間での情報交換等はどうでしょうか？**
- 議員、党員の話を知りたい。第三者の講演会はほかでやってほしい。
- 途中から参加しても、**進行中の企画内容が分かるような工夫**があるといい。
- 立憲ひろばやカフェタイムの意図や趣旨を、発言する人・視聴する人の双方に理解を深めてから開始してほしい。**グランドルールを見える化して、画面共有する**などの工夫があるとよかった。

アンケート結果概要 ⑥

全体を通して残念だったこと (複数回答可、回答数：96件)



アンケート結果概要 ⑥-2

全体を通して残念だったこと（その他や自由記述欄より抜粋）

- 告知内容の不足や告知期間・申込期間が短かった。
- ハッシュタグでの発信など拡散方法の案内がなかった。
- もっと**たくさんの議員、たくさんの地域の方**に出演してほしいかった。
- 参加者の発言はチャットだけにした方がいいと感じた。
- タイムテーブルが見にくかった。
- **カフェタイムの人数が多すぎて**、コミュニケーションが深まらなかった。
新年会のようにテーマごとの分科会がある方式の方が良かったと思う。
- 休憩タイムには、議員が夏祭りに参加している写真のスライドショーや盆踊りなどに参加している動画などがランダムで流れたら、**休憩タイム**が楽しかったのかなと思いました。
- 顔出しや個人情報の共有に不安がある方へ、もっと配慮が必要

アンケート結果概要 ⑦-1 その他 感想、ご意見、ご提案など （今後の開催について）

- 定期的にこのような会を開催し、他の議員(国政、地方とも)も参加してほしい。
- 年2回のペースで継続してほしい。
- 参加者と政治に携わる方とのオンラインによる対話形式を取り入れた時間もあって良いのではと思います。来年も是非実施して下さい。
- **このZoomでの活動を、日常的に定期的に実施していくのはどう**でしょうか？ 少しずつ輪を広げ、誰でも参加出来、批判的な者も、体制寄りのものも意見交換する。事務局は大変ですが、定期開催していく中で、面白みがあれば自然拡散で参加者が広がり、有権者での支持を上げることになれば良いと考えます。
- 立憲パートナーズとは縁がなさそうな国会議員に登壇してもらい、国民参加型の政治を、パートナーズを、肌で感じていただきたい。(小沢一郎さんや中村喜四郎さんなど。)
- とがったひと、への質問コーナーがあるといい。(原口さん、中谷さん、米山さんとか。)
- 出来る支部ごとでも良いので、**支部でもまったりカフェなどやってほしい**。(話さなくても参加できる形で。)
- 各地域ごとでつながれるようなイベントをやってほしい

アンケート結果概要 ⑦-2

その他 感想、ご意見、ご提案など (参加しての気づき)

- 地元では議員個人の後援会しかなく、排他的でなかなか個人とつながらないし、党のことがほとんどみえない。そのため、全国の支援者の様子がわかって良かった。このようなイベントはこれからもやって欲しい。
- 私は今期から黨員になり、何かやりたいなと思いつつも右も左もわからない状況でしたが、困ったらボランティアセンターなどに当たってみれば良いということがわかりました。
- 全国に立憲民主党を盛り上げようという仲間がたくさんいることを知ることができてうれしく心強い。もっと黨員やパートナーズがつながり、活動できる場を作ってほしい。今回黨員として初めて参加したイベントとなった。より多くの方を政治活動に巻き込んでいくような取り組みの実施を望む。
- 初めてこのような政党のイベントに参加しました。政党とは私にとって遠いものでしたが、このように応援する市民がいて活動しているんだなーということがわかってヨカッタです。
- 小規模でも、立憲民主党に関わる人達と意識やスキルを共有し合う時間は定期的に必要だと思いました。参加を迷っていた人もいたので、その人が次に参加できるためにも、小規模でもこのようなイベントが継続して行われてほしいです。

アンケート結果概要 ⑦-3 その他 感想、ご意見、ご提案など (その他)

- 色々な方の意見や取り組みが聞けて元気付けられた。
- 今度はリアル開催を熱望します！他の議員やパートナーズ・党員と交流したい。
- **ポスティングを決まった日に全国一斉で行うことをぜひ実施してほしい。**
- ZOOMだったため、チャットでリアルにコメントを入れる事ができ、それを随時取り上げて頂き、十分に会話できた。
- チャットで滋賀県の佐口議員が大活躍されていた。他の自治体議員も参加してフォローしてもらえると助かるし、嬉しい。
- 「立憲ひろば」はもう少し時間を多めに割いてもよかった(ニュージーランドのお話は非常に有意義だった。)
- 参加申し込みのフォーマットに、カメラオンにして参加してもらえるとありがたい、と書いてあるが、かえって参加をしり込みさせると感じた
- もっと見てみたいコンテンツもあったので全部は無理でも**エッセンスだけでも短く編集して後で自由な時間に見られるようにして欲しい。**
- このような試みは高く評価できる。企画者の努力に感謝。